



Company profile 2024



エコロジーの時代、リユースを通して
社会のお役に立ちたい。
循環型社会の構築を目指して。
日本式リユースを世界へ。

経営理念（4つのテスト）

1. 社会のためになるか
2. お客さまのためになるか
3. 社員・スタッフのためになるか
4. 会社のためになるか

優先順位1→2→3→4
4条件全てを満たしているか

行動指針 環境整備をしましょう

- ① 規律
- ② 清潔
- ③ 整頓
- ④ 安全
- ⑤ 衛生

営業方針

- ① 地球にやさしく資源を大切にします。
- ② よろこんで買い取りします。
- ③ 親切・ていねいに買い取りします。
- ④ 心を込めて生産します。
- ⑤ 仕事は正確で速くをモットーとします。

サービス3ヶ条

- ① いついっても、環境整備ができているピカピカのお店にします。
- ② いついっても、元気に笑顔で気持ちの良いあいさつができるスタッフがいるお店にします。
- ③ いついっても、ひとつでも多い品揃えの、質・量ともに良いお店にします。

ごあいさつ

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

1972年、新品オーディオ・ビジュアル販売専門店の「サウンド北越」を創業いたしました。パソコンショップ「北越テクニカ」を含め新潟県内に10店舗を展開しておりましたが、21世紀はエコロジーとエコノミーの共生の時代になると考え、1993年にリユースショップの「ハードオフ」に業態転換いたしました（第2次創業）。

2022年8月11日、当社は創業50周年を迎え、2023年2月11日にはハードオフ1号店が誕生してから30周年となりました。約30年の歩みの中で全国の店舗網は着実に成長し、グループ店舗数も1000店舗達成を目前に控えております。

世界全体でSDGsへの関心が高まり、サステナブルな社会を目指すことが企業にとっても共通課題となっております。当社が行っているリユース事業は二酸化炭素を排出しない地球に優しいビジネスであり、事業そのものがSDGsの達成目標である「13 気候変動に具体的な対策を」等の推進に繋がると考えております。

リユースを通じ、SDGsを始めとする社会課題の解決に貢献できるよう努めてまいります。

2024年6月



代表取締役会長 山本 善政



代表取締役社長 山本 太郎

会社概要 [株式会社ハードオフコーポレーション]

代 表 者	代表取締役会長 山本 善政 代表取締役社長 山本 太郎
所 在 地	〈 本 社 〉 〒957-0063 新潟県新発田市新栄町3丁目1番13号 ☎0254-24-4344 (代) 〈東京オフィス〉 〒105-0004 東京都港区新橋6丁目14番5号 SW新橋ビル8階 ☎03-3433-2674 (代) 〈関西オフィス〉 〒599-8261 大阪府堺市中区堀上町24-3
設 立	1972年7月
資 本 金	1,676百万円
取 引 銀 行	第四北越銀行新発田支店、三菱UFJ銀行新潟支店、 みずほ銀行新潟支店、きらやか銀行新発田支店 三井住友銀行新潟支店
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場 銘柄コード 2674
幹事証券会社	(主)野村證券 (副)大和証券、SMBC日興証券、みずほ証券、第四北越証券、 岡三にいがた証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券
株主名簿管理人	みずほ信託銀行
監 査 法 人	EY新日本有限責任監査法人



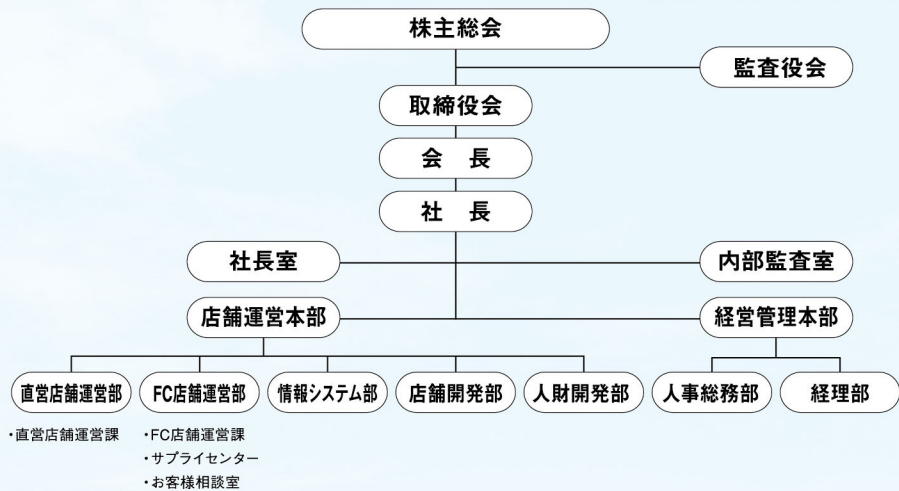
本社

東京オフィス



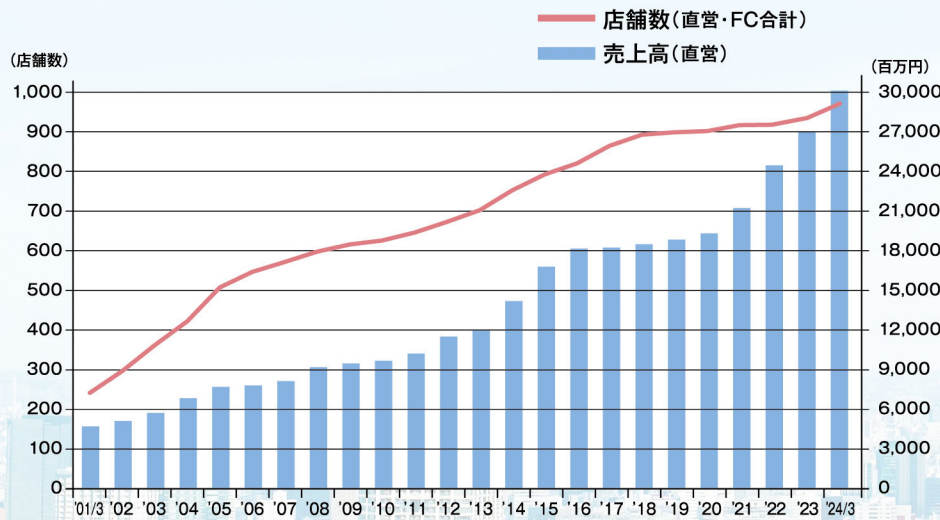
組織図

代表取締役会長	山 本 善 政
代表取締役社長	山 本 太 郎
専 務 取 締 役 社長室長 兼 経営管理本部長	長 橋 健
取 締 役(社外)	渡 邊 美 栄 子
取 締 役(社外)	泉 延 喜
常勤監査役(社外)	鍋 谷 佳 人
監 査 役(社外)	渡 辺 一 男
監 査 役(社外)	吉 田 駿



業績推移 [2024年3月期]

売上高(直営)	301億円
経常利益高(直営)	29.9億円
チェーン店売上高(直営・FC合計) 国内・海外合計	661億円
社員数 直営グループ(連結)	
正社員 731名	準社員・PA 3,833名
平均年齢 36.6歳	
合計4,564名	



沿革

1972年8月11日 株式会社サウンド北越を創業(第1次創業)
新潟県内で、オーディオ・ビジュアル機器の専門店「サウンド北越」を5店舗、
パソコン・関連機器専門店「北越テクニカ」を4店舗、レコードソフト専門店
「ソフトウェア」を1店舗 計10店舗を展開

1993年2月11日 ハードオフ1号店の「新潟紫竹山店」を開店し、リユース
事業を開始。以後「サウンド北越」の店舗を順次「ハードオフ」
に業態変更(第2次創業)

1994年 7月 FC事業を開始、FC1号店を開店

1995年 4月 株式会社ハードオフコーポレーションに商号変更

1997年 11月 新潟県新発田市新栄町に本社を移転

1998年 5月 「オフハウス」1号店を開店

1999年 3月 オフハウス新発田店3Fに研修センターを移転併設

1999年 8月 直営・FC店舗数が100店舗を突破

2000年 4月 新潟県経済振興賞受賞

2000年10月 直営・FC店舗数が200店舗を突破

2000年11月 ジャスダック市場に株式を上場

2001年 7月 「モードオフ」1号店を開店

2002年 3月 財団法人クリーンジャパンセンター会長賞を受賞

2002年 4月 直営・FC店舗数が300店舗を突破

2002年 5月 「ガレージオフ」1号店を開店

2003年12月 直営・FC店舗数が400店舗を突破

2004年 2月 東京証券取引所市場第二部に上場

2004年 4月 「ホビーオフ」1号店を開店

2005年 2月 直営・FC店舗数が500店舗を突破

2005年 3月 東京証券取引所市場第一部に上場

2006年 6月 日本環境経営大賞 環境プロジェクト賞を受賞

2008年 5月 直営・FC店舗数が600店舗を突破

2009年 4月 日本リユース業協会の設立

2009年 7月 新潟市中央区に完成した新潟県立野球場のネーミングライツ
(命名権)を取得。「HARD OFF ECOスタジアム新潟」と命名

2013年 7月 「リカーオフ」1号店を開店

2013年 9月 直営・FC店舗数が700店舗を突破

2013年11月 (株)ビッグアルファ、福岡無線(株)を100%子会社化、
～2014年1月 合併のうえ、(株)ハードオフファミリーへ商号変更

2013年12月 東京オフィスを東京都港区新橋に開設

2014年12月 ハードオフ・オフハウス沖縄泡瀬店オープンにより
全国47都道府県への出店を達成

2015年 9月 直営・FC店舗数が800店舗を突破

2016年 6月 子会社ECO TOWN HAWAII INC.をアメリカ合衆国ハワイ州に設立

2016年12月 カンボジア1号店をオープン

2017年 4月 米国ハワイ州1号店をオープン

2017年 7月 子会社ECO TOWN USA INC.、孫会社ECO TOWN USA
FRANCHISING INC.をアメリカ合衆国カリフォルニア州に設立

2017年 8月 台湾海徳沃福股份有限公司(HARD OFF TAIWAN INC.)
を台湾に設立

2018年 4月 台湾1号店をオープン

2019年 4月 米国カリフォルニア州1号店をオープン

2020年 2月 タイ1号店をオープン

2020年 4月 直営・FC店舗数が900店舗を突破

2020年 4月 システム開発・保守のインフォノース株式会社を
100%子会社化し、リンクチャネル株式会社に商号変更

2020年10月 株式会社エコプラスを100%子会社化

2020年10月 システム開発拠点ハードオフ未来ラボを新潟県新潟市に開設

2021年 4月 ハードオフ首都圏出張買取センターを東京都に開設

2022年 3月 子会社ECO TOWN HAWAII INC.をECO TOWN USA
INC.に吸収合併

2022年 4月 東京証券取引所プライム市場に市場変更

2022年 8月 創業50周年

2022年12月 関西オフィスを大阪府堺市に開設

2023年 2月 ハードオフ1号店誕生から30周年

2024年 2月 サステナブルセンターを大阪府岸和田市に開設

グループカンパニー

株式会社ハードオフファミリー

〒270-1432 千葉県白井市富士153番地27
☎047-498-7777

資本金 9,500万円	正社員 102名	準社員・PA 578名
-------------	----------	-------------

首都圏と長崎で「ハードオフ」「オフハウス」
「ホビーオフ」「ブックオフ」「ブックオン」を展開

代表取締役社長 黒須 孝司

取締役 前田 淳 取締役 佐藤 良幸
監査役 渡辺 一男

株式会社エコプラス

〒981-1222 宮城県名取市上余田字千刈田308
☎022-381-5077

資本金 2,000万円	正社員 110名	準社員・PA 406名
-------------	----------	-------------

東北・北海道地方で「ハードオフ」「オフハウス」
「ホビーオフ」「ガレージオフ」を展開

代表取締役会長 井上 公延

代表取締役社長 今井 茂
取締役相談役 山本 善政 取締役 宗像 博 取締役 高田 貴博
取 締 役 神田 毅 取締役 黒須 孝司 監査役 真田 昌行

リンクチャネル株式会社

〒957-0063 新潟県新発田市新栄町3丁目1番13号
☎0254-24-4344

資本金 1,000万円	正社員 39名	準社員・PA 1名
-------------	---------	-----------

ハードオフグループのシステム開発・保守を
メインとし、外部の受託開発も行う

代表取締役社長 入倉 孝行

取締役 内山 春彦 取締役 白神 雄一郎
取締役 遠藤 利行 監査役 鍋谷 佳人

海外子会社情報

ECO TOWN USA INC.

米国におけるリユースショップの運営

CEO 山本 太郎 COO 橋詰 忍
CFO 後藤 洋介 CSO 小川 雄大

ECO TOWN USA FRANCHISING INC.

米国におけるリユースショップのフランチャイズ事業

CEO 山本 太郎 COO 橋詰 忍
CFO 後藤 洋介 CSO 小川 雄大

台湾海徳沃福股份有限公司 (HARD OFF TAIWAN INC.)

台湾におけるリユースショップの運営

董事長 山本 善政 總經理 源氏 博之
副總經理 陳金水 董 事 山本 太郎
董 事 李順來 監察人 李日東



リユースの中継基地として7業態による多店舗展開

HARD-OFF

パソコン・オーディオ・楽器・
ビジュアル・腕時計・カメラ・
携帯電話・ゲーム など



OFF HOUSE

ブランド品・アクセサリ・家具・
ギフト・家電・インテリア・
レディース・メンズ・子供服 など



Hobby OFF

食玩・カプセルトイ・カード・
年代物玩具・ミニカー・
ノベルティ・プラモデル・トイ・
フィギュア など



当社はハードオフ・システムを
開発して以来、リユース特化型
事業の展開を推し進め、当社
オリジナルの「ハードオフ」
「オフハウス」「ホビーオフ」
「ガレージオフ」「モードオフ」
「リカーオフ」に加え、フラン
チャイジーとして運営している
「ブックオフ」を合わせた合計
7業態を展開しています。

Garage OFF

カーオーディオ・カーナビ・
カーグッズ・カーパーツ・タイヤ・
ホイール・自転車・工具 など



MODE OFF

衣料品・アクセサリ・
ブランド品(時計・バッグ類)・
シューズ など



Liquor OFF

ワイン・シャンパン・ブランデー・
ウイスキー・ビール・日本酒・
焼酎・ギフト類・グラス類 など



BOOK-OFF

(フランチャイズ加盟)
コミック・新書・文庫・
小説・CD・DVD など



専門性を高める「深化型」店舗へ



新潟小新店

HARD-OFF PC館

パソコンを専門に扱う
ハードオフPC館

ビジネス向けからゲーミング向けのモデルの
パソコン・周辺機器・パーツを取り扱う「PC」
に特化した買取・販売専門店。



新潟空港通店

HARD-OFF 工具館

工具を専門に扱う
ハードオフ工具館

プロユースからDIYまで、幅広く対応する
「工具」に特化した買取・販売専門店。



そよら金剛

OFF HOUSE KIDS

キッズ用品を専門に扱う
オフハウスKIDS

幼児から子供向けの衣料品や、ベビーカー
などのベビー用品・知育玩具を取り扱う
「キッズ用品」に特化した買取・販売専門店。



吉祥寺店

HARD-OFF オーディオサロン

シニアのためのハイエンドな
オーディオリユースショップ

真空管アンプ、レコードなどのアナログ機器
から最新のPCオーディオまで「オーディオ」に
特化した買取・販売専門店。



吉祥寺店

HARD-OFF 楽器館

楽器専門のハードオフ

ギターやベース、サックス、ドラムなどの楽器類
に、デジタル・DJ機材まで「楽器」に特化した
買取・販売専門店。



東千葉店

OFF HOUSE アウトドア・スポーツ用品

アウトドア・スポーツ用品
釣具専門のオフハウス

キャンプ・登山などのアウトドア用品や、フィッ
シング・スポーツ用品などの「レジャー・スポーツ」に
特化した買取・販売専門店。

国内
953店舗

循環型社会の構築を推し進める

圧倒的なリユースのリーディングカンパニーとして引き続き地方都市の空白エリアへの出店を強化し、店舗網を全国へ拡げていきます。

海外
16店舗

リユースは地球の共通語、日本から世界へ

様々な国・地域での店舗展開を目指し、
日本式リユースという素晴らしい文化を日本から世界へ拡げていきます。

JAPAN

WORLD

HARD-OFF ハードオフ事業	直営店 152 FC加盟店 241	合計 393
OFF HOUSE オフハウス事業	直営店 127 FC加盟店 197	合計 324
MODE OFF モードオフ事業	直営店 15 FC加盟店 2	合計 17
garage OFF ガレージオフ事業	直営店 10 FC加盟店 5	合計 15
Hobby OFF ホビーオフ事業	直営店 64 FC加盟店 85	合計 149
Liquor OFF リカーオフ事業	直営店 4 FC加盟店 1	合計 5
BOOK-OFF ブックオフ事業	直営店 50 (フランチャイズ加盟)	合計 50
海外事業	直営店 8 FC加盟店 8	合計 16

上記の他、
新刊書籍販売店「ブックオン」を1店舗運営

国内・海外
合計 969

直営店 430
FC加盟店 539

【2024年3月末】

北海道 67

東北 73

新潟 89

中部 131

中国 37

関東 364

近畿 82

四国 35

九州・沖縄 75

●直営店
●FC加盟店

海外展開 Overseas Deployment

ECO-TOWN 2店舗	ECO-TEK 1店舗	ECO-TOWN	HARD-OFF 海徳沃福	MOTTAINAI WORLD CO., LTD. ECO TOWN	HARD-OFF
カリフォルニア州 California/USA	楽器・黒物家電などに 限定した専門店型店舗	ハワイ州 Hawaii/USA	台湾 Taiwan	カンボジア Cambodia	タイ Thailand
合計 3		合計 2	合計 4	合計 4	合計 3

国内展開
今後の展望

国内2,000店舗を目指す

- 10万商圏への出店を確実に達成する。
- 地方都市の空白エリアへの出店を強化する。
- 専門領域に特化した小型店舗の出店を強化する。

海外展開
今後の展望

海外1,000店舗を目指す

- 米国では専門店型をメインに、店舗展開を強化する。
- 台湾では未出店地域への積極出店を推進する。
- 他国への出店の可能性を探る。

“Re”NK CHANNEL

“Re”NK CHANNEL（リンクチャネル）とはリアル店舗とインターネットの様々なチャネルを融合させるハードオフ版のオムニチャネル戦略のことで、当社の一番の強みであるリアル店舗を中心に、ネット部門や様々な要素が輪のように繋がりながら、大きく成長していくことを目指しています。



サステナビリティ

基本方針

ハードオフグループは、リユースビジネスを通じて、廃棄物や温室効果ガス排出量の削減など、社会・環境課題の解決にグループ丸となって取り組み、エコロジーとエコノミーが共生する社会の実現に貢献してまいります。
また、その担い手である社員・スタッフが笑顔で元気に活躍し、50年安心して働くことのできる会社を目指し、健康経営をはじめとした人的資本の強化に取り組んでまいります。



リユース事業

ご不要品の買い取り・販売を行うリユースショップを日本全国・海外で展開。モノの再利用＝リユースを促進することで廃棄物を減らし、環境保護に貢献してまいります。



サステナブルセンター

「サステナブルセンター」を立ち上げ、商品として販売するのが難しい物を細かく分類し、リユース品の再利用や再資源化につなげています。



HARD OFF ECOスタジアム新潟

2009年より新潟県立野球場のネーミングライツを取得しております。日本一環境に優しい球場を目指し、地域社会に貢献します。



リユースカップ

Jリーグ アルビレックス新潟の公式戦ホームゲームにおいて、デポジット式リユースカップの運営をエコロジースポンサーとしてサポートしています。年間30トンのCO2削減効果があります。



アーチェリー大会

年に1回、「HARD OFF ECOスタジアム新潟」の無料使用权を活用し、障がい者スポーツ大会を兼ねたアーチェリー大会を開催しています。



富士山清掃

日本リユース業協会主催の富士山清掃活動に、協会加盟社として毎年参加をしております。ごみ拾いなどの清掃活動を通じ、環境保全の大切さを再確認する機会としています。



健康経営

社長を委員長とした健康経営推進委員会を立ち上げ、健康課題にもとづく取り組みの検討・実施を行っています。



健康経営優良法人 2024
Health and productivity

詳細はこちら



リユースを当たり前の社会に
株式会社ハードオフコーポレーション

<https://www.hardoff.co.jp>